

# 安心・快適・活力をテーマにまちづくり



▲施政方針演説を行う大久保博市長

平成23年度

## 施政方針

市議会定例会初日(2月14日)、大久保博市長は、平成23年度市政運営に臨むに当たり、市政運営の基本方針、3つの重点施策と5つの基本目標に沿った主要施策で構成した施政方針を明らかにしました。その概要を紹介します。

★全文は市政情報センターや市のホームページでご覧になれます。

### 市政運営の基本方針

- ◆ 行財政改革の推進により、行政の効率化を進めます。
- ◆ 情報収集を行い、真に市民が望んでいることを見極めます。
- ◆ 限りある予算と財産を市民の目線で配分します。

新年度は、平成23年度から32年度までの10年間を計画期間とした新しい基本計画と、それを支える3年間の実施計画の初年度に当たります。新たな基本計画は、「安心で快適な活力のあるまち」に向けて、施策を展開します。

### 新年度の重点施策

#### 1. 安心なまちづくり

- 保育園整備と私立幼稚園の預かり保育の推進
- これまでの0歳児から小学校6年生までの子ども医療費助成対象年齢を、中学校3年生まで拡大
- 学校給食の食材(米・パン・油等)を現物給付することで、給食費の値上げを抑え、安全でおいしい給食を実施
- 小・中学校6校で耐震補強改修工事を実施

#### 2. 快適なまちづくり

- 主要な道路や駅前広場などのガーデニングや、コンテストの実施などにより「ガーデニング・シティ いちかわ」を市民との協働により推進
- 都市計画道路3・4・18号は、京成本線直下横断部と遮音壁基礎等の工事を実施
- 京成本線立体化については、街づくりの観点から引き続き検討
- 狭あい道路については、「まごころ道路\*」と建築基準法に基づくセットバック部分の整備を促進
- \*まごころ道路 車や自転車、歩行者などが、狭あい道路を利用されるときに、思いやりや、まごころを持ってすれ違うことができる退避ゾーンを設けた道路

#### 3. 活力のあるまちづくり

- 行政、事業者、経済団体、市民が一体となって産業を振興していくための基本事項を定める「市川市産業振興基本条例」を制定
- 地域経済の活性化を図るため、総額5億5千万円(プレミアム10%付)商品券発行を支援
- 中小企業の振興を図るため、さらに利用しやすい融資制度への見直し
- 近年の猛暑対策としての灌漑用設備の設置を補助するとともに、農産物直売所の設置を支援
- 本八幡駅北口A地区市街地再開発事業の着実な推進を支援

- 真の豊かさを感じるまち  
総合計画の5つの基本目標に沿った、新年度の取り組みを紹介しします。
- 新たに子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を全額公費負担で実施
- 産後家庭やひとり親家庭がホームヘルプサービスを利用できる制度を新設
- 就労を目指す障害者が、市の職員として一定期間勤務する「チャレンジドオフィスいちかわ」を新設
- 地域で支援が必要な高齢者の早期発見、早期対応を図るため、在宅介護支援センターの活動を強化
- 安全で快適な魅力あるまち  
行徳支所 市営住宅大町
- 本市にゆかりのある著名な文化人、芸術家の作品や人となりを紹介する「市川の文化人展」を開催
- 法華経寺を会場に3年に一度の第5回中山新能を開催
- 国分5丁目にある北下瓦窯跡を保存するため土地を取得
- 第三団地等の耐震補強工事と菅野保育園等の耐震補強設計を実施
- 北部地区の消防施設整備として、新北消防署を開設
- 青色防犯パトロールは、深夜までの巡回を実施
- 大柏川の浜道橋から鎌ヶ谷市境までの河道の拡幅整備を多自然川づくりとして実施
- 市川南排水区と高谷田尻排水区において、大和田ポンプ場と雨水幹線管さよの基本詳細設計等を実施
- 人と自然が共生するまち  
「地球温暖化対策推進協議会」と協働して、温室効果ガスを削減
- 住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を助成
- 「生物多様性地域戦略」の策定に着手
- クリーンセンターは計画的に基幹設備工事を行い、平成35年まで延命化を図る
- より良い生活環境を実現するために、市民マナー条例による指導の充実と新

### 新年度の主要な施策

- 特別な支援を必要とする生徒のため、東国分中学校に特別支援学級を設置
- 大野公民館と西部公民館のエレベーター設置等の設計を実施

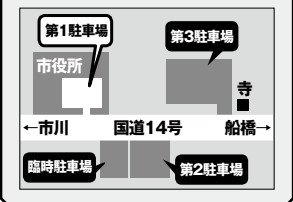
広報  
ICHIKAWA PUBLIC INFORMATION  
いちかわ

2月26日  
2011年(平成23年)  
毎月第1~第4土曜日発行  
No.1416

発行:市川市  
編集:企画部広報広聴担当  
〒272-8501  
市川市八幡1-1-1  
TEL 047-334-1111  
FAX 047-336-2300  
ホームページ  
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

### 市役所へは公共交通機関で

市役所本庁舎前駐車場(第1駐車場)は、市県民税の申告などで、混雑します。市役所にお越しの際は、公共交通機関のご利用をお願いします。また、車の場合は、なるべく第2・第3駐車場および臨時駐車場をご利用ください。(管財課)



### 一般会計は2年連続で増

平成23年度予算は、市税収入は増えたものの、生活保護費などの社会保障関係費や本八幡駅北口A地区市街地再開発事業への補助などが大きく増加したことから、基金(市の貯金)の取り崩しや市債(市の借金)の発行を行う大変に厳しい予算編成となりました。これからも、組織、事業のスリム化や行政の効率化を進め、市民の声に応えられる財政運営に努めます。

新年度の予算総額  
2,094億円

平成23年度の当初予算は一般会計、特別会計、公営企業会計の合計が2,093億6,300万円となり、前年度当初対比で5.1%の増。うち一般会計では1,326億円、前年度当初対比で4.6%の増となっています。(財政課)

### 2月市議会定例会を開会中

傍聴を希望する方は、日程などをお問い合わせのうえ、市役所6階の傍聴受け付けまでお越しください。委員会の会議も7人まで傍聴できます。また、インターネットで本会議の生中継と録画放送もご覧いただけますので、併せてご利用ください。(議会事務局)

- キャラクターのマナーマン、マナりんを活用した啓発活動を実施
- 市民と行政がともに築くまち  
広報紙は発行回数を月4回から月2回に変更し、必要に応じて特別号を発行することなどで、効果的に情報を提供
- 自治会が設置する防犯灯のLED灯への切り替えを推進
- 自治会が設置する掲示板の施工経費の補助限度額を1万5千円から2万5千円に増額
- 施設予約システムに携帯電話サイトからの予約機能を新たに追加